

# 令和7年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:8月30日(土)② 担当部局・担当課名:商工労働部地域産業振興室経営支援課

事業名	とやま中小企業人材育成力レッジ	評価結果	一部改善
-----	-----------------	------	------

## 事業レビューにおいて発言のあった主な意見

### 【委員の意見】

- ・民間実施のものも含めて様々な研修がある中で、補助事業として実施した方がすっきりするのではないかと。県の委託事業として実施するのであれば、その特性や独自性を前面に出すとともに、県民に分かりやすく広報すべきではないか。
- ・受講者を増やすため、リアル(対面)だけでなくオンライン(e-ラーニング)との併用を考えてみてはどうか。
- ・研修、プログラムの内容や講師を絶えずチェックし、改善していく必要があるのではないかと。
- ・これまでに利用したことのない企業や小規模企業が参加しやすいように、アプローチの仕方や研修の内容を精査して、マンネリ化を防ぐ工夫が必要。

### 【県民評価者の意見】

- ・小規模企業では1人が研修に行くだけで仕事が回らなくなるという厳しい状況があるため、オンライン講座の構築などで改善すべきなのではないかと。

## 県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者の評価シートによる評価				県民評価者総数	20	
評価区分		行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
		2	1	3	10	4 (現行4、拡充0)
県民評価者の 主なコメント	評価結果と 同じ評価	【一部改善】 ・小規模な中小企業の受講者がなぜ少ないかを分析して研修メニューを考えてはどうか。 ・集客は委託先に頼るだけでなく、日ごろから中小企業とつながりのある金融機関などに協力してもらうことなどが必要なのではないか。 ・講座は一日単位で組まれているが、半日単位や定期的な開催なども検討してはどうか。 ・受講していない層のニーズを掘り起こすため、商工会などを通じてアンケートなどを定期的の実施してはどうか。 ・集客できない研修コースや民間など他で実施しているものとニーズが重複しているものなどは廃止すべき。				
	上記以外	【現行どおり・拡充】 ・県の事業として実施すること、県というネームバリューに安心感がある。 ・必要なスキルが身についたか、また、受講したことでのどのように変化したかなど、受講者のアフターフォローや企業側への効果検証などを追加すればより効果を高められると思う。 【抜本的改善】 ・目的に対して興味のあるセミナー内容か疑問。誰をどのように成長させたいのかが明確でないように感じる。 ・研修会場の立地(場所)により利用しづらい事業者はいるはずなので、オンラインでの実施や出張講座を開くなど、工夫の余地があるのではないかと。 ・この事業でターゲットとしている方の数と定員とのバランスも考えるべきではないか。 【行政の関与不要】 ・講座自体の効果が定量的になっていない。何をもって効果があるのか把握しづらい。 【役割分担見直し】 ・この研修を知らない企業の方が多いと思うので、商工会会員以外の方にもこの研修の存在を知ってもらう必要があると思う。				

事業名		とやま中小企業人材育成カレッジ		評価結果	一部改善
【参考】委員による評価				委員総数	4
評価区分	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	2	1	1